

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ R7学 校 力 向 上 プ ラ ン 【 学 校 評 価 計 画 書 】

堺市立金岡南小学校
校長 佐藤 真理子

中学校区におけるめざす子ども像
自分のよさを知り，失敗を恐れないで挑戦する子

令和7年度 重点目標
＜総合的な学力向上の育成＞ ①「学びに向かう力」を引き出す ②ICTを活用し情報活用能力を伸ばす ③言語活動の活性化を図り「思考力・判断力・表現力」を伸ばす ④学力に課題のある子どもの「知識・技能」の基礎基本の定着を図る ⑤家庭学習習慣の充実を図る ⑥読書週間の定着を図る ⑦探究的に学ぶ授業づくりに取り組む。＜豊かな心の育成＞ ①すべての子どもに「居場所」と「出番」のある教育活動を通して自尊感情を醸成する ②豊かな人権感覚をもった指導 ③どの子ども安心して学べる学習集団を育てる ④障害児理解教育等を通して違いを認め合える集団づくり ⑤体験活動を大切にし，感動体験を積み重ねる
＜健やかな体の育成＞①体力向上と運動習慣の確立 ②7つの約束の定着を図る ③給食指導の徹底を図り「食育」を推進する
＜地域協働型教育の推進＞ ①学校ホームページや学校通信を活用し，学校教育活動を発信する。②地域人材を活用した取組を通して，地域と学校とのつながりを自覚し，地域の人への感謝の気持ちを育てる。

「確かな学び」の現状	「豊かな心・健やかな体」の現状
・昨年度，研修テーマを「ともに学ぶ子どもの育成」，めざす子ども像を「自分の考えを，進んで表現する子」とし，研修を進めてきた。「自分の考えをノートに表現しようとする子」「自分の考えを友達に話したり，考えを聞いたりすることは楽しい」という子は8割を超えているが，「授業中に進んで発言や反応する」という子は，8割を下回っている。そこで今年度も「自分の考えを，進んで表現する子」をめざし，学習展開や指導の在り方について研修を進める。研究授業においては，今年度も「国語」の指導について研究を進める。	・「一人ひとりに居場所と出番を保障する人権教育をめざす」，また，「自分を大切にする子，人を大切にする子，ものを大切にする子」の育成をめざし教育活動を進めてきたが，学年が上がるにつれ自己肯定感や自己有用感が低くなる傾向がある。また，依然として不登校児童や，学校に行きづらく，保健室等別室で過ごす児童もいる。・体育の授業時間内において，運動の内容と目的を明確にし，運動量を確保することに取り組んでいる。運動が好きな児童，主体的に取り組む児童が多いが，運動能力・技能や新体力テストの結果では，全種目に課題がある。また，児童数が多いことも要因の一つではあるが，ケガ等での保健室来室者が非常に多い。安全管理や安全指導をよりいっそう徹底する必要がある。

大項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組，★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～12月)	達成状況（年度末）			
							自己評価		学校関係者評価	
確かな学び	児童が主体的に学習に取り組む，「ともに学ぶ子ども」を育成する。	●自分の考えをもとに，グループで学習したり，全体で共有したりする授業や教材の研究をすすめる。	ノートに自分の考えを書き，児童どうしがその考えを共有したり話し合ったりしている。	学校教育アンケート	2学期末 3学期					
		●家庭での自立した学習を支援するための，「自主学习ノート」「MY手帳」の指導を徹底する。	全年で自主学习ノートに取り組み，コメント等で評価している。	児童のノート ノートグランプリ アンケート	2学期末 3学期					
	「全員参加」「全員理解」の魅力ある授業によって，思考力・表現力・表現力を高める。	●「考える力」「表現する力」を伸ばす，魅力ある授業の研究を進める。	児童のノートやタブレット端末に，思考の深まりや変容が表れている。	授業実践 児童のノート アンケート	2学期末 3学期					
			グループや全体での交流の中で，思考の深まりや変容が表れている。	授業実践 児童のノート アンケート	2学期末 3学期					
		●全教職員が，公開授業を行うとともに，積極的に参加することで，授業力を向上させる。	全教職員が公開授業を行う。アンケートの各項目の評価が上がっている。	公開授業 アンケート	毎学期末					
豊かな心・健やかな体	一人ひとりに「居場所」と「出番」を保障する人権教育を充実させ，豊かな人間性を育成する。	●どの授業においても，全ての児童が安心して心を開いて学べる学級集団をめざして，「明確なねらいと役割のある話し合い活動」を充実させる。	「授業中，友達とペアやグループで学習することは楽しい」の肯定率	学校教育アンケート 学習の振り返りシート	2学期末					
		●いじめを見逃さない学級づくりのために，学校生活アンケートで児童の生徒指導上の困りごとを表出させ，担任を中心に早期対応にあたる。	「学校は，きまりを守る態度の育成や，いじめを見逃さない学級づくりに取り組んでいる」の肯定率	学校教育アンケート 学校生活アンケート	2学期末 毎学期					
		・道徳の時間を核として，教科学習との関連を図りながら，計画的・継続的に道徳教育を充実させる。年1回，学習参観での道徳授業を行う。	「道徳」(光村図書)「みらいをひらく」を効果的・計画的に活用する。	授業実践	2学期末					
	運動に親しむ機会や学習を通して，体力を向上させる。	●体育の授業以外にも，委員会活動や児童朝礼などでの啓発活動を通し，児童に日常的に体力向上を意識づける。	「運動することは好きだ」の肯定率	学習の振り返りシート	2学期末					
		・体力の向上を意識した準備運動や基礎感覚づくりの運動を系統立てて取り入れ，身体の使い方を体で感じられるような学習機会の工夫をする。	折り返し運動を主にした体力向上や，基礎感覚づくりをねらった準備運動に取り組む。	授業実践	2学期末					
(地域協働)	3校が連携し，地域とともに歩むチーム学校づくりを進める。	栄養教諭と担任等が連携し，各教科における食育や給食時間における食育の取り組み，および給食委員会の啓発活動を通し，食の大切さを考え，好き嫌いなく食べようとする意識を高める。	1学期より残食量を減らす。	残食調査 6月，11月	2学期末					
		・学校ホームページ，校報等を活用し，教育活動の現状や成果等の発信に努める。 ★中学校区3校が連携し，つながる教育を進める。 ・生活科・総合的な学習の時間等で地域人材を活用した取組を行う。	学校ホームページや校報で，教育活動について情報を発信する。 3校で情報共有，合同研修等で連携をしていく。 2・3年「校区探検」や4年「防災教育」等で連携に取り組む。	実践報告 実践報告	2学期末 3学期					

校長より（年度末）	学校関係者評価者から（年度末）
-----------	-----------------